

事務事業名	公共下水道事業(単独)		会計	下水道	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	S25 終了
H29作成課等名	下水道課	H29係等名	下水道整備係	H28担当課等名	下水道課	
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり			
	施策	45	居住基盤の向上			
目的	対象(誰・何を)	公共下水道処理区域内(飯田、上郷、伊賀良、鼎、松尾、座光寺、川路、竜丘駄科、山本の一部A=2,825ha)の市民及び事業所			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	・当市の公衆衛生の向上、あわせて公共用水域の水質保全 ・下水道を安心して使用いただける状況を確保する			処理区域内居住人口(人)	79100
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	処理区域内の下水道普及人口(人)		75090	75090	79100
	成果指標	飯田処理区の下水道普及率(%)(普及人口)÷(区域内居住人口)		100	100	100
定性目標						
事業概要	<p>公共下水道処理区域内(飯田、上郷、伊賀良、鼎、松尾、座光寺、川路、竜丘駄科、山本の一部)の下水道未接続地域に下水道管布設工事を実施。(工事に伴う補償費、測量試験費、原材料費、事務費を含む) H27に改正された下水道法に基づき、公共下水道の事業計画変更の手続きの実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業認可区域人口 79,100人</li> <li>・事業認可区域面積 2,825ha</li> <li>・管渠延長 532,771m</li> </ul>					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 管路整備 2 事業計画変更(下水道法)			1 施工線路延長 2 処理区数		1 L=0m 2 3処理区
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		5,997	16,082	8,780	0	[28特定財源] (そ)受益者負担金
国庫支出金						
県支出金						
起債		5,200				[27特定財源] (起)下水道事業債(充当率95%) (そ)受益者負担金
その他		797	10,385	3,871		
一般財源			5,697	4,909		
人件費計(千円)②		3,810	3,810	3,810	0	
正規職員所要時間		900	900	900		
臨時職員所要時間		550	550	550		
総事業費①+②		9,807	19,892	12,590	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>下水道整備工事はH25に概ね概成している。しかし、今回の施工予定路線は、本管布設計画路線ではあるが未施工路線であったため受益者の自営努力により既に供用開始をしていたため協議の結果、実施を見送った。 下水道法の変更に伴い、3処理区(竜丘、川路、和田)の事業計画変更申請書の作成を行った。</p>					
改革改善の考え方	①問題点	新規の道路整備等に伴う周辺の土地利用状況の変化を予測し、効率的な管渠の整備をいかに行うか。				
	②改革提案	多方面からの情報収集を基に関係機関等との協議を密に行い経済的・効率的な事業実施を行う。				